

「Women's Health」 (女性の健康づくり) セミナーのご案内

米国産婦人科医 Dr. フェリス・ガーシュが来日し、
機能性医療、栄養療法に基づく「女性の健康づくり」
に関するセミナーを開催致します



この度は、IFM^{*1}に精通されている白澤卓二先生と、A4M^{*2}に精通されている岸本佳子先生が、このセミナーの総括コーディネーターを務められます。お二人の先生からは、海外の情報そのままではなく、日本に合う解釈を添えて頂けると思います。



元順天堂大学加齢制御医学講座教授
白澤抗加齢医学研究所 所長 医学博士
白澤 卓二 医師
今回のセミナーを提唱

アメリカでは「老い」は疾病であるという考えのもと、アンチエイジングというコンセプトが浸透しており、人々は天然型ホルモンなど様々な治療を実践する傾向にあります。一方で、日本では「老い」は自然の成り行きであり「自然体」という考え方があるため、天然型ホルモン療法に対してまだハードルがあります。ガーシュ先生は、ホルモン療法に積極的でない患者さんに対しても、まずは生活習慣の改善・検査結果に基づく栄養療法・サプリメントで症状にアプローチすることを推奨されており、これで十分に良い効果が出せるケー

スが多々あるとのこと。今回のセミナーでは、いかに検査とサプリメントで臨床的な結果に結び付けられるかをお話しいただけるとと思います。IFM、A4M のエキスパートであるガーシュ先生のセミナーに是非ご参加ください。

プロフィール：

1982年千葉大学医学部卒業後、呼吸器内科に入局。1990年同大大学院医学研究科博士課程修了、医学博士。東京都老人総合研究所病理部門研究員、同神経生理部門室長、老化ゲノムバイオマーカー研究チームリーダーを経て2007年より2015年まで順天堂大学大学院医学研究科 加齢制御医学講座 教授。専門は寿命制御遺伝子の分子遺伝学、アルツハイマー病の分子生物学。



聖マリアンナ医科大学放射線科講師

岸本 佳子 医師

女性のための予防医療を推奨

「健診は、癌を発見するだけでなく予防する時代へ」

健診の重要な目的は癌を早期に発見することですが、明らかな癌がなくても、線維腺腫や子宮筋腫などの良性疾患が見つかる場合や、ホルモンバランスや食生活の乱れによる様々な症状を自覚している方は多く見受けられます。次回の健診までの間に、栄養療法やライフスタイルの改善を提案することで健康状態の改善や癌予防につなげることができます。

A4M では具体的・実践的な方法が理論立てて教えられています。ガーシュ先生の栄養療法を取り入れることによって、幅広い提案と選択肢を提供することができ、多くの患者さんに喜ばれると思います。この機会にぜひ参加されることをお勧めします。

プロフィール：

山口大学医学部卒。医師・医学博士。日本医学放射線学会専門医、日本血管造影IVR 専門医、アメリカアンチエイジング学会専門医・advanced fellow。現在、聖マリアンナ医科大学放射線科講師。

*1 **米国機能性医療学会 IFM: Institute for Functional Medicine**

機能性医療(Functional Medicine)とは、病気の根源を追及し、患者の個性と身体機能・身体生理・遺伝子に基づきカスタマイズされた治療のことです。

*2 **A4M: American Academy of Anti-Aging Medicine**

米国老化防止医学アカデミー(A4M)は、老化を予防する、検査、医療ツール、技術、変革の進歩に専念し、人間の老化プロセスの教育、プロトコルの研究を進め、医療従事者に画期的な技術と情報を提供しています。

セミナー内容

9月2日 (土) 14:30~17:30
ブレストヘルス (乳腺の健康)

- 乳腺のホルモンなどを含む健康維持のための対処方法
- 乳がんのリスク要因
- 環境汚染と乳がん
- 解剖：生理的变化とホルモン
- 天然成分による乳腺のサポート方法
- エストロゲン代謝と乳がん

9月3日（日） 9:30～17:00

午前の部：更年期障害が認知と循環器系へ及ぼす影響と対処

ホルモンが低下することによる症状は骨粗鬆症がイメージされますが、アメリカではこれに認知機能低下、循環器系の機能低下もあげられます。更年期障害に伴うこれらの問題への対処をテーマに取り上げます。

1. 更年期障害と認知機能

- エストロゲンと脳の関係
- 認知機能におけるエストロゲンの重要性
- エストロゲンとミトコンドリア
- エストロゲンの神経作用とメカニズム
- 更年期後に認知機能を維持させる食生活と生活習慣
- サプリメントを用いた治療方法

2. 更年期障害と循環器系の機能

- エストロゲンの作用と関連する遺伝子
- 脂質代謝におけるエストロゲンの役割・抗酸化作用効果
- 機能維持のための生活習慣とダイエット
- サプリメントを用いた治療方法
- 症例呈示

午後の部：女性生殖器への健康

エストロゲン過多による子宮内膜症・多嚢胞性卵巣症候群(PCOS)の問題と栄養療法による対処方法

1. 子宮内膜症

- 治療における3つの重要ポイント
 - ホルモン代謝
 - 免疫調整（マスト細胞）
 - 解毒と環境ホルモンが胎児と母体に与える影響
- 治療プロトコール
 - ホルモン代謝サポート
 - 解毒サポート
 - 免疫機能の改善
 - サプリメントと検査内容

2. 多嚢胞性卵巣症候群(PCOS)

- 治療における重要ポイント：
 - 炎症
 - ホルモンの代謝機能

- 腸内環境
 - 症状改善のための生活習慣とダイエット
 - サプリメントを用いた治療プロトコール
 - 症例呈示

フェリスL. ガーシュ医師・医学博士

プリンストン大学、南カリフォルニア医科大学卒。アリゾナ医科大学総合医学部の権威あるフェローシップ（専門医）を取得、専門委員会認定の産科/婦人科を優秀な成績で終了。数々の受賞歴あり。

ピュア エンキャプレーションズ社の専属医師でもあり、全ての年齢層の女性の健康問題に関して、自らの専門分野の知識をもとに、様々な角度から助言している。

2016年12月のA4Mにて「腸内細菌の乱れによる炎症と、インスリン抵抗で卵胞の変質によるPCOS（多嚢胞性卵巣症候群）」について講演。

会場

ベルサール九段

〒102-0073

東京都千代田区九段北 1-8-10 住友不動産九段ビル 3・4F

https://www.bellesalle.co.jp/shisetsu/tokyo/bs_kudan/access

参加費

9月2日（土）のみ 21,600円

9月3日（日）のみ 32,400円

両日 48,600円

お申込み

下記までお願い致します。

株式会社デトックス

E-mail: info@detox.jp

Tel: 03-5876-4511

Fax: 03-3222-5770

- お申し込み時には、クリニック名、参加者名、お電話番号、領収書宛名をお知らせ下さい。
- 参加費は事前に下記口座までお振込をお願い致します。
 - ※振込手数料はご負担願います。
 - ※お振込みはクリニック名でお願い致します。

みずほ銀行 沼袋支店 普通 2031695

セミナー開催キャンペーンのご案内

セミナーにご参加の先生には下記特典をご用意しております。

薬事輸入：

今回のピュア社サプリメントオーダー（1回のみ）において、サプリメント代金25%引きにてご提供致します。薬事代行手数料3,000円プラス消費税も無料と致します。但し、国際送料は実費を頂戴致します。

国内販売商品：

輸入承認済みのピュア社国内販売サプリメントにおいて、参加1名様につき10,000円相当の商品を差し上げます。

サプリメントのリスト及び価格は改めてご案内致します。

ご不明な点は（株）デトックスまでお問い合わせ下さい。



株式会社デトックス

〒102-0085 東京都千代田区六番町5-18 六番町ステートビル101

TEL: 03-5876-4511 FAX: 03-3222-5770 E-mail: info@detox.jp

Copyright © 2017 Detox. Co., Ltd, All rights reserved.

This email was sent to << Test Email Address >>

[why did I get this?](#) [unsubscribe from this list](#) [update subscription preferences](#)

Detox. Co., Ltd · 5-18-101 Rokubancho · Chiyodaku, Tokyo 102-0085 · Japan

MailChimp